

# 鱒ヶ沢町病後児保育通信

平成29年度

初夏号

## おひさま



### 《登園、登校判断は全身症状で》

新年度が始まったと思っていたら、もう暦は7月。暑い暑い夏がやってきます。

さて、子ども達が安心して安全な園生活、学校生活を送るには、適切な登園、登校判断が大切です。毎朝①鼻水は？ ②食欲は？ ③咳は？ ④元気は？などなどしっかり体調チェックをしてあげましょう。無理して登園、登校すると病気が悪化して長引くこともあります。

朝の熱は37℃だし、こども園（保育園）や小学校へ行ってはいけないのは37.5℃からだから大丈夫かなと登園、登校させてしまわずに、熱だけではなくちゃんと全身の症状をチェックしてから登園、登校させるよう判断しましょう。

しっかり治してから登園、登校するのが望ましいですが、やむをえない場合は医師への確認後、病後児保育を利用して下さればと思います。

### ～「夏かぜ」三兄弟～

夏に流行しやすい感染症のうち、特徴的なものが3つあります。「プール熱（咽頭結膜熱）」「ヘルパンギーナ」「手足口病」で、いずれもウイルスによる感染症です。

このほかに、特に名前についていない「夏かぜ」が多数あり、せきや鼻水はなく、ただ熱を出すだけというのもよくありますが、合併症として髄膜炎を起こしやすいという性質がありますので、やはり注意は必要です。

「夏かぜ」にはワクチンはなく、積極的に予防することができません。ウイルスの侵入口は鼻や口です。

手洗いやうがいには夏かぜ予防のためにも大切です。



### 《もう登録はお済みですか？》

病後児保育は、病気の回復期にあるお子さまを専用の保育室（おひさまルーム）で看護師等の専門スタッフがお預かりするサービスです。

鱒ヶ沢町在住の満1歳から小学6年生までのお子さまなら、どなたでも利用できます。昨年度は多数の利用者があり、1日～2日程度『おひさまルーム』でゆっくり過ごし、体力の回復を図ることができました。

利用の際は登録が必要です。事前登録をしたい方は、「登録申請書」を鱒ヶ沢こども園へ提出して下さるようお願いいたします。  
※毎年登録する必要がありますので、よろしくお願い致します。

### ◆◆◆熱中症に要注意◆◆◆

熱中症は7月、8月に多く発症し、特に梅雨明け後の気温の高い日には救急搬送が増加する傾向にあり、もっとも注意が必要とされています。炎天下だけではなく湿度の高い室内や車中でも起こります。こまめな水分補給、通気性の良い服、外出時には着帽などで、暑い夏を健康に乗り切りましょう！

### 《病後児保育『おひさまルーム』ご利用について》

☆日 時：月曜日～土曜日 午前7時30分～午後6時

※ただし、日曜日、祝日、お盆（8/13～15）、年末年始（12/29～1/3）、鱒ヶ沢こども園の行事等により利用困難な日はお休み

☆料 金：500円～2,000円（給食・おやつ代含む） ※利用条件により料金が異なる

☆対象児童：鱒ヶ沢町在住の満1歳から小学6年生までのお子さま

☆申込手続：利用日前日までに鱒ヶ沢こども園へ電話申込のうえ、利用申請書を提出 ※事前に登録申請が必要

☆持参する物：着替え・オムツ・医師の処方する薬など

☆その他：いつ頃から病後児保育の利用が可能なのか、必ず医師に確認して下さい。

◇詳しくは鱒ヶ沢こども園にお問い合わせください。（☎72-2067）



※病後児保育通信は不定期発行です。